



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

RIテーマ「奉仕を通じて平和を」Peace Through Service

2012-13年度 RI会長／田中作次 RI.D2590ガバナー／露木雄二 横浜旭RC会長／山崎良三

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2 後藤ビル2F
TEL.045-365-3273
FAX.045-365-3132
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp
〒241-0821

例会場 二俣川相鉄ライフ4Fコミュニティサロン
例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



2013年6月5日 第2105回例会 VOL. 44 No. 44

- 司会 SAA 内田 敏
- 開会点鐘 会長 山崎 良三
- 斉唱 君が代、奉仕の理想
SL 田川 富男

■出席報告

会員数	34名	本日の出席数	27名
本日の出席率	87.10%	修正出席率	100%

■本日の欠席者

関口、倉本、松本、増田

■他クラブ出席者

増田（東京銀座RC、東京銀座新RC）
倉本、斎藤（横浜鶴峰RC）

■ビジター

柳沼 芳光殿（横浜瀬谷RC）
石井 朗殿（横浜瀬谷RC）
真木 元紀殿（横浜瀬谷RC）
依田紀久子殿（横浜瀬谷RC）

■6月誕生記念祝



- 川瀬恵津子会員 6.27
- 北澤 正浩会員 6.12

■会長報告

今年度も最後の月に成りました。今月の会のメイン活動は15/、16日の岩沼RCへの親睦を兼ねて例会出席する事で有ります。

先日震災復興委員長の千葉さんからスケジュールの案内が有りました。大変細かな点まで準備されていて感心致しました。ありがとうございました。

その他の予定は今日の綿貫さんの卓話と来週、市川さんの卓話2回と第3週目は私と青木幹事とで、この一年を振り返って、という話をする予定です。最終週は入会者、退会者共々集まって夜間例会を開いて一年間の役目担当が無事に終わるようと思います。

又、先週青少年交換学生の受け入れについて話しましたが3つの役目のうちカウンセラーと受け入れ高校については2名の方から申し出でが有りました。もう1つの役目ホストファミリーについては残念ながら申し出では無く今日の理事会にて善後策を協議することにします。

次に神奈川新聞に二宮さんのタンザニア大統領とのズーラシアにジャカラダを植樹されているニュースが載っています。

○地区関係

6月より為替レート 1ドル=100円

■幹事報告

1) 例会臨時変更のお知らせ

○横浜瀬谷ロータリークラブ

7月例会場臨時変更

日時 7月5, 12, 19, 26日、いずれも金曜日

例会場 瀬谷公会堂第1、2会議室

瀬谷区二ツ橋190 電話 367-5770

■親睦委員会

千葉 和裕

岩沼ロータリークラブ親睦旅行の日程が整いましたので、各自ご覧になってください。よろしくお祈りします。

■タンザニア連合共和国との友好植樹祭

二宮 登

タンザニア連合共和国、ジャカヤ・ムリヨシ・キクウエテ大統領ご夫妻（写真中央）、外務大臣、運輸大臣、教育職業訓練大臣、農林大臣、労働大臣、駐日サロメ・T・シジャオナ大使が出席し、横浜動物園ズーラシアのアフリカ「サバンナ」エリアに、友好の証しとして記念植樹をしました。



○ジャカラндаとロータリアン

ジャカラнда・ノーゼンカツラ科の落葉樹で「カエンボク」「ホウオウボク」と世界三大花木で、青紫、ピンクなどの花をさかせるアフリカの桜と言われている。



○植樹後、小学生代表者が水かけをしました。



■瀬谷 RC より



皆さんこんにちは。本日は新旧会長幹事の顔見世ということで伺いました。次年度会長真木元裕、幹事、依田紀久子です。

本年地区大会、並びに記念誌作成には、山崎会長をはじめ五十嵐会員には大変お世話になりました。また次年度私どものクラブよりガバナー補佐を排出することになり、もれなく IM も担当することになりました。来年も引き続きよろしくお祈りします。

また石山会員の葬儀には大勢の会員に弔問いただきありがとうございました。

次週の秋保温泉、岩沼には石井幹事と私が参加させていただきます。

■ニコニコ BOX(会員敬称略)

柳沼芳光殿(横浜瀬谷 RC) / 本日一年間お世話になったお礼にまいりました。地区大会をはじめ数々のイベントに対して本当にありがとうございました。次年度も引き続きよろしくお願い申し上げます。

依田紀久子殿(横浜瀬谷 RC) / 次年度クラブ幹事を勤めさせていただきます。よろしくお

願います。また、次年度地区ローターアクト委員長も勤めます。旭クラブ皆様の新世代へのご理解に感謝いたします。

山崎 良三／①瀬谷 RC 会長の柳沼さん、幹事の石井さん、地区ローターアクト委員、次年度幹事の依田さん忙しい中、本日はようこそいらっしゃいました。②綿貫さん卓話楽しみにしています。

岡田 清七／6/8～7/17日は留守にしますので、最終例会欠席になりますが。山崎会長、青木幹事、皆さんご指導に感謝します。安藤新年度会長、福村幹事、他皆さん新しい年度もよろしくご指導お願いします。合掌。

大谷 蓉子／女子会川柳には「今はもう そつとしておいて 誕生日」とありましたが、川瀬さん、お元気一杯なお誕生日おめでとうございます。これからも私の介護もよろしくお願いいたします。

川瀬恵津子／誕生祝いありがとうございます。あまりうれしくないのですが、この年まで元気なのは喜ぶべきと思うことにします！

斎藤 善孝／①妻への誕生日のお花を頂きありがとうございます。②柳沼さん、依田さん、石井さんようこそ。

内田 敏／①6/3 二宮さんの紹介でズーラシアアフリカサバンナゾーンでタンザニア大統領出席のもと、ジャカランダの木の植樹に出席してきました。二宮さんありがとうございました。②柳沼さん、石井さん、依田さんようこそ。

安藤 公一／①瀬谷 RC の皆様ようこそいらっしゃいました。②綿貫さんの卓話よろしくお願いいたします。

田川 富男／綿貫さん、年の功の卓話お願いします。

北澤 正浩／誕生祝いをありがとうございました。

佐藤 真吾／①瀬谷ロータークラブの皆様ようこそ。②綿貫さんの卓話楽しみです。

吉原 則光／①いよいよ今年度最後の月になりました。有終の美という事もありますね。②綿貫さん、本日の卓話よろしくお願いいたします。楽しみです。

福村 正／①瀬谷 RC の方々をお迎えして②綿貫さん卓話楽しみです。

安藤 達雄／綿貫さん、本日の卓話楽しみです。よろしくお願いいたします。

千葉 和裕／①6/2のタンザニア大統領を招いての植樹式で二宮さんの功績と国際支援の広さにただただ敬服です。②6/1 堀病院にて初孫が誕生しました。待望の坊主で甘やかさず厳しく育てたいと考えています。

二宮 登／タンザニア連合共和国、ジャカヤ・ムリヨシ・キクウエテ大統領をお迎えして、6/3 横浜動物園ズーラシア、アフリカサバンナエリアに友好の証しとしてジャカランダの植樹が実現できました。

後藤 英側／①二宮さん、先日のタンザニア大統領の記念植樹では貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。②綿貫さん卓話楽し味にしています。

市川 慎二／綿貫さんの卓話、楽しみにしています。

五十嵐 正／①二宮さん、先日のズーラシアでのタンザニア大統領をお招きした記念植樹は素晴らしい内容でした。②瀬谷の会長、ヤギちゃん、石井さんご苦労様！よくやった！

■卓話

「古新聞の拾い読みアレコレ」

綿貫 守一



古新聞を整理して自治会（町内）の古紙回収行事に一寸ばかり協力でもするか…家では読売と日経の2社それに業界新聞があるだけで、気にしなければそれまで実のところ物置小屋の使い勝手が悪いことからそんな気になった。

たまたま連休明けの新聞が多い為か、特ダネも之と無く、平穏なウイークデーの様子が感じ取れたものの、各社ともども一面の大見出しやら社説も、そろって安倍内閣支持率が72%人気抜群の一色、黒田総裁がどうのこうのと、或いは日経平均が15,000円になった、1ドルが101円となった。まだまだ上がるとか、日経が煽り散らして得意気味に思えた。特に長い間円高に苦しんで来た各企業では、確かに手ごたえはあったことでしょう。国外に生産部門をシフトされた企業などでは、多大に恩恵に浴することが出来たでしょう…とは申しましても厳しい国際競争に勝ち抜くための人材確保として企業は又厳しいところがある様ですが、選ぶ側、選ばれ側、それを見守る側。他人事では無いはずす。

私だけではないでしょうが、若い人達が就職が決まらず、毎日気をもみながら落ち着きなく情けないことで、なぜ大手に追従、国外にでも出稼ぎに行ってみないのかチョット「ガッツ」が不足というか、そんな奇抜の若者があっても不思議はない。古新聞を読み直し、願わくばアベノミクス第三の矢に大きな望みを託したいものです。

そんな古新聞に混ざって出て来たのが、嘗て私を異常な関心事を誘い込ませた新聞の切り抜きで何校かクリップ止めのまま、内容分析は充分したもので、今となってはどうでも良しだが、仮にも私をミツバチに関心を持たせたところの案内書みたいなもの。それだけは取って置く事にした。…従いまして、本日の卓話はミツバチへの挑戦とします…

私のミツバチも今年で三回目の繰り返しと成った訳ですが、三年前の一回目、完全に失敗。要するに蜂に対する知識が全くなかった。簡単な話、養蜂に付いてのイロハも知らずなぜ蜂に興味を持ったのか…。

蜂は一箱単位で一群二群と数えるんですが、一群中の蜂の数4万～5万匹、これが越冬するのに必要な食料、それとは知らず、此れ全部飼い主のを人間様が全部頂いた。それだけの数の蜂が翌年まで持ち越すための…結果食糧不足で全部餓死。まあお粗末であった。

二回目、昨年のこと。たまたま秋の台風が過ぎた後が大変なんだ。台風が去った青空にどこから飛来して来るやら。まったく不明なれど、大スズメバチの襲撃を受け餌食に取り去られた。4万～5万は二日間（スズメバチは生餌）で大分持ち逃げされてギブアップ。そこで今度はスズメバチ対策も完了。三回目に入り再挑戦に入った。

埼玉県熊谷市にある養蜂会社に発注。新たに設備と諸々。今迄の失敗の数々を試行錯誤に入れ、三度目の勝負に出た。4月15日桜の花、まさに満開の下で養蜂会社から取り扱い方などを聞けば、養蜂を行うに当たっても、或いは蜂を移動するに当たっても、都道府県の担当部署に届出をすることである。言われてみれば関係部署の諸々許可証が申請書に同封してあった。ミツバチは家畜の部に属して取り扱われるとか。ミツバチは単独では生存できない動物で、人の手を必要としない限り、単独での生存が出来ないためらしい。

元に戻って、古新聞の内容は、まずビルの屋上で蜂蜜を収穫。横浜和田町商栄会の活性化の一助にとか、港南区のイクシマ本社ビル屋上の模様とか、或いは昭和建設の本社ビルなど、全写真入り、しかも大写真。3kg 商店街で新商品を開発「客足の呼び込みの起爆剤になる」など。東京自由が丘駅前では、ミツバチでの街づくり、商店街で緑化推進の協力を依頼。これがもとで買物以外に交流がない住人との新たなつながりが出来た。ミツバチを通して地域活性化に取り組んで成果を出したとか…ミツバチの成果として80kgの収穫が出来た…。

私が見た新聞の内容には、何一つとしてミツバチへの注意事項、又は何一つとして失敗の内容はなかった。近くにお越しの節にはミツバチをのぞきにお立ち寄り下さい。古新聞から拾った拾い読みのあれこれです。誠に雑駁でまとまりの無い事。ご清聴頂き有難う御座いました。

■次週の卓話

「この一年間を振り返って」会長・幹事

週報担当 大谷 蓉子